

第3号様式（第6条第1項関係）

市長	副市長	部長	課長	主幹・副主幹	主査・主査補	班員

付議・報告部課

令和元年11月20日

会議結果報告書（行政経営戦略会議）

1 日時及び場所

令和元年11月20日（水）午前9時30分～ 本庁舎3階会議室301

2 出席者

教育支援課 鈴木参事、 教育総務課 板橋課長

3 件名

桜台小・中学校の自校式給食の見直しに関する経過報告

4 会議結果

- 案のとおり決定する。
- 一部修正の上、決定する。
- 繼続して検討する。
- 案を否決する。
- 報告を了承する。

5 会議内容

- ・桜台小・中学校の調理場について、令和2年度に大きな改修等の予定はあるのか？
→現時点では、例年と同程度の修繕はあるものと見込んでいるが、大規模な改修等は予定していない。
- ・桜台地域だけでなく、他の地域の意見も聴く必要があるのではないか。

備考 会議内容を簡潔に記載すること。

報告書(行政経営戦略会議)

部課名 教育部 教育支援課

件名	桜台小・中学校の自校式給食の見直しに関する経過報告					
内容	<p>【経過】 平成30年8月に策定された「財政推計の見直しと財政健全化の取組」では、財政健全化の取組項目(予定)に「桜台小・中学校の自校式給食の見直し」が位置付けられた。 教育委員会では、令和3年度から桜台小中学校の学校給食を学校給食センターへ移行することについて、保護者を対象に説明会を2回、更に学校給食センターにおいて試食会を実施した。 その後、保護者代表者と協議を行い、併せて教育委員会議にこれまでの経過を2回報告し、その際に教育委員より意見を頂いている。</p> <p>【意見等】</p> <p>1 桜台小中学校の保護者意見 (1)給食に関する説明会(第2回)について 別紙1のとおり (2)代表者会議について 別紙2のとおり (3)PTA実施のアンケート結果(元年7月実施) 回収数／配付世帯数 311／555家庭 回収率 56.0% 反対 74.6% 賛成14.8% 条件付き賛成 10.0% 他 1.6%</p> <p>2 教育委員の主な意見(令和元年11月5日 教育委員会議) (1)じっくり時間をかけて保護者の気持ちに沿って進めるべき。 (2)話が急だと思う。保護者の立場からすると会議は行って話は聞くが、最初から結論が決まっていたと考えてしまうのではないか。十分な情報を提供し、保護者の意見を考慮してほしい。 (3)情報が上手く共有されていないのではないか、結論だけを押しつけるのではなく、十分に時間をとって検討した方がよい。 (4)子どものためにお金をつかうべきではないのか、教育の部分を削るのは市としてどうなのかと保護者は考えているように思う。 (5)税収を増やす努力をしてほしい。</p>					
部内会議や 関係課等と の調整結果 (主な意見・ 懸案事項)	桜台小中学校調理場の調理委託は、令和2年7月末までとなっており、現時点では、その後の方針が未定であることから、令和2年8月以降の調理委託については、1年間随意契約をする必要がある。					
スケジュール	R元年11月25日 保護者代表と協議 R元年12月 3日 教育委員会議及び行政戦略会議に、桜台小中学校の自校式給食に関する事項について付議 R元年12月中 保護者に対し、検討結果のお知らせ					
	項目	有無	方法(時期)	項目	有無	方法(時期)
	条例規則	無		報道発表	無	
	議会説明	無		広報・HP等	無	
	市民参加					
	付議書公表	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 部分非 <input type="checkbox"/> 時限非 (まで)				
参考情報	関係法令等					
	関係課					
	事業費	千円 (うち特定財源 千円)				

別 紙 1

桜台小中学校の給食に関する説明会 概要

1 日 時 9月14日（土）14時から

2 場 所 桜台小学校多目的室

3 対 象 桜台小中学校保護者（約40名参加）

4 内 容 （1）今まで実施した保護者説明会の質疑の回答及びP.T.Aが7月に実施したアンケート結果の説明

- ・今後の住宅開発
- ・親子型給食の検討
- ・食育の推進
- ・市の財政状況の説明
- ・自校式給食を防災拠点とする考え方・方向性

（2）現在の学校給食センターについて

- ・D.V.Dによる紹介
- ・試食会の様子

（3）今後の予定について

5 意見及び要望（○）・課題（※）

○住宅状況についての質問はなし。意見として住宅が桜台地区も増えることから子育て世代がとどまる、住みたいと思える魅力である自校給食ではないか。

○小規模なりの改善策はある。維持できる最低限の改善、費用面の確保だけで十分給食は確保できる。

○将来3・5人学級になっていったら、食缶等もかなり増える。センターができたからと安易に統合したら困る。

○自校式だと麺類が伸びにくい。1～2分の差でも伸びる。

○ 10月、11月保護者代表とだけ話をし、決定に持ち込もうとしているのか。桜台小中学校の子どもはいつも調理員の皆さんを身近に感じ、漂ってくるおいしいおいを楽しみながら食べている。桜台小中学校の自校給食は自慢・特色・魅力・誇り・伝統そのもの。食育として学校の中にある給食という空間を分別させようとしている。

○前回、今回の説明会に参加し、やはりお金がないということの説明
○子供の意見をなぜ聞かないのか。

○「自校給食を守る会」の立ち上げ（保護者だけでなく、地域全体）
※食育をどう考えるのか？

（回答）今回の説明会では、それぞれの指導内容や違いを確認したので、今後時間をかけて考えていきたい。

※10月、11月の保護者代表は？人数を絞りすぎると有効な話し合いにならない。

（回答）こちらとしては、PTA会長をはじめ、役員の方々と考えていたが、今後決めていかなければならない。

※自校給食廃止は決定なのか。12月の方針は決定する方針はどのような方針か

（回答）移行する、移行しないだけでなく、継続して話し合いということも方針にはある。

6 今後の方向性

（1）10月、11月に話し合い

- ・7月の保護者実施のアンケートから
- ・9月の説明会のレジュメを作成し、全家庭に配付。

（2）12月の説明について

- ・12月に説明会、または文書で報告
- ・話し合い後には保護者への報告文書を作成し、配付する。

桜台小・中学校の給食に係る代表者会議 概要

< 1 回目 >

- 1 日 時 10月16日（水）19時から
- 2 場 所 市役所
- 3 参加者 桜台小・中学校 P T A 会長
- 4 内 容
 - ① 代表者の選定について
 - ・代表者を決めるのに時間がかかっている。
 - ② 9月の説明会以降の保護者の意見や情報交換
 - ・様々な意見があり、集約することが難しい。
 - ・子どもにかけるお金は減らさないでほしい。

< 2 回目 >

- 1 日 時 10月31日（木）19時から
- 2 場 所 桜台中学校会議室
- 3 参加者 桜台小・中学校代表者（9名）
- 4 内 容
 - ① 9月の説明会の概要説明

② 説明会以降の経過や参加された方々の考え方について

- ・代表者の責任の重さを感じている。会議の参加者について、次回は広げていただきたい。
- ・市と P T A での話し合い等を P T A 広報紙で知らせる必要がある。
- ・桜台の自校式給食はいざという時の防災拠点として活かしてほしい。
- ・子どものためには、お金を使うべきである。ほかのところを削るべきだ。
- ・市が税収を増やす取り組みをもっとすべきだ。
- ・他校との公平性を考慮ということであれば、給食センターが 12 校のために新築されたのだから、桜台小中学校も同様に考えてほしい。

- ・給食だけでお金を考えるのでなく、トイレの改修や暗いところに防犯灯を取り付ける等、明確なお金の使い道が提示されれば納得する。
- ・給食センターの給食を子どもたちに試食させることはできないか。
- ・話が急に進みすぎている。もっと話し合う時間が必要ではないか。
- ・説明会の中で、参加者が質問として発言したことが意見としてとらえられ、回答が得られないという不満がある。